

中 岳



熊本市歯科医師会会誌

第 77 号

平成3年度 熊本市歯科医師会総会開催
寝たきり者歯科保健推進事業研修会
“新企画”一枚の写真

目 次

新年度を迎えて.....	鈴木 勝 志.....	1
平成3年度通常総会報告.....		2
平成3年度代議員会開催.....		4
新理事に聞く（医療管理担当理事）.....	赤 城 公 徳.....	5
寝たきり者歯科保健推進事業研修会.....	関 剛 一.....	6
学 術 講 演 会		
「顎関節症の具体的治療法をさぐる」.....	永 田 省 蔵.....	7
第8回ビデオ研修会.....	永 田 省 蔵.....	8
医療廃棄物説明会.....	田 中 弥 興.....	10
税 務 説 明 会.....		13
代議員と執行部との懇親会.....		14
委 員 会 だ よ り		
口腔衛生委員会.....		15
学校歯科委員会.....		15
学 術 委 員 会.....		16
委 員 会 紹 介		
広 報 委 員 会.....		18
スタディーグループを追って		
「熊本小児歯科懇話会」.....		22
勉 強 部 屋		
「TA」（よりよい人間関係を築くために）.....	松 永 久.....	24
本 日 休 診.....	林 正 之.....	28
一 枚 の 写 真.....		30
新入会員紹介.....		32
熊本市歯科医師会総会資料.....		33
会 務 報 告.....		42
編 集 後 記		

表紙の写真

ゴールデンウィークで賑わう
ハウステンボス

撮影 合沢康生 先生

300名会員が一つになり、日々前進、努力を！

— 平成4年の新しい年度を迎えて —

副会長 鈴木勝志



平成4年3月現在会員総数300名、過去10年間を振り返って会員数の推移は年間10名平均で増加の一途をたどった事になり、200名前後で落ち着いていた会員数は今や50%増加した事になります。この事は私にとって予想された事ではありますが、考え深いものがあります。現在熊本市の人口は合併で63万を数えています。歯科医師1名に対する人口比は2100人になります。昔より人口比率が1500人になるならば、歯科医の事情は苦しくなるという事は言われて来ました。幸いに今年度4月より保険改正により多少救われる気はいたしますが、今後の見通しを考えると不安です。日本の高齢化は進み、合わせて子供の増加が望めないとするな

らば人口は減少の一途をたどる事は理解せざるを得ないでしょう。

そこで私達歯科医は今後どうすれば良いか考えてゆかなくてはなりません。私なりに思う事は健康保険制度の改定、生涯健診の考え方の中での健診事業の確立、生涯研修及び自己研鑽の充実、各選挙への協力、地域住民に対する対応、等考えられます。

熊本市歯科医師会では現在在宅寝たきり者に対する歯科診療を初めとして、休日夜間診療、市役所職員家族に対する健診、長寿の里での歯科診療、学校歯科への対応、衛生士会及び技工士会に対する対応、保険改定に対する対応、選挙に対する協力、内部的厚生事業の充実、税制への対応、熊本市への協力、医専連及び各保健所への協力、日歯、県歯への協力、等行っているわけです。この事が少しでも未来の歯科医師像を模索しながら、より居心地の良い歯科界とすべく日夜努力している現状です。それには300名会員がそれぞれの場で大きい目的を一つにして、日々前進の努力をしてゆくことが大切な事と思います。

平成3年度は終わりました。次の平成4年度に向かって、私も副会長として中根会長の基本方針とする地域歯科保健・医療福祉の充実に従って、いま一步の前進が出来るよう頑張っていきたいと思っております。今後会員の先生方の尚一層の御指導と御協力をお願い申し上げますと共に、300歯科医師が一つになって明日の歯科界をより素晴らしい場に築き上げようではありませんか。中根執行部5年目を迎えるにあたり副会長として以上のような事を察し、その実現に努力したいと思っています。

平成2年度 一般会計歳入歳出決算の承認 平成4年度 一般会計予算案の承認

平成3年度熊本市歯科医師会通常総会



代議員数の改正と、長寿の里のスタッフの募集
入会金分割払いについて協議された総会

平成3年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会が去る平成4年3月25日（水）午後7時30分より熊本県歯科医師会会館3階ホールに於いて行われたのでここに報告致します。

- | | | |
|------------------------|-----------------------|----|
| 1. 開 会 | 歳入歳出決算の承認を求むる件 | 承認 |
| 2. 議長選出 林 正 之 先生 | 2) 平成2年度熊本市歯科医師会（収益事業 | |
| 3. 物故会員に対する黙祷 | 会計）歳入歳出決算の承認を求むる件 | |
| 4. 会長挨拶 中 根 俊 吾 会長 | | 承認 |
| 5. 議事録署名人選出 | 3) 平成2年度熊本市歯科医師会共済会計歳 | |
| 津 田 勝 久 先生 | 入歳出決算の承認を求むる件 | 承認 |
| 奈 良 健 一 先生 | 4) 平成2年度熊本市歯科医師会退職積立金 | |
| 6. 会務報告 関 剛 一 専務理事 | 会計歳入歳出決算の承認を求むる件 | |
| 7. 庶務報告 菅 原 洋 常務理事 | | 承認 |
| 8. 会計報告 杉 野 陽二郎 常務理事 | 5) 平成2年度熊本市歯科医師会基本財産積 | |
| 9. 監査報告 山 室 紀 雄 監事 | 立金会計歳入歳出決算の承認を求むる件 | |
| 10. 代議員議長審議経過報告 | | 承認 |
| 田 中 宏 先生 | 6) 平成2年度熊本市歯科医師会入会金会計 | |
| 11. 議 事 | 決算の承認を求むる件 | 承認 |
| 1) 平成2年度熊本市歯科医師会（一般会計） | 7) 平成4年度熊本市歯科医師会事業計画案 | |

の承認を求むる件 承認

- 8) 平成4年度熊本市歯科医師会（一般会計）
予算案の承認を求むる件 承認

- 9) 平成4年度熊本市歯科医師会（収益事業
会計）予算案の承認を求むる件 承認

- 10) 平成4年度熊本市歯科医師会共済会計予
算案の承認を求むる件 承認

- 11) 平成4年度熊本市歯科医師会会費及び負
担金の賦課徴収方法の承認を求むる件

承認

- 12) 熊本市歯科医師会一部役員改正の承認を
求むる件 承認

〔医療管理担当理事を平成4年4月1日
より赤城公德先生に任命。〕

- 13) 熊本県歯科医師会代議員一部改正の承認
を求むる件 承認

熊本県歯科医師会代議員が平成4年4
月1日より富田久之先生から小田和人
先生に交代。

これに伴ない坂元和彦先生が熊本県
歯科医師会予備代議員となる。

- 14) 熊本市歯科医師会財産目録一部処分
の承認を求むる件 承認

- 15) 在宅寝たきり者歯科保健推進事業に対
する別途会計の承認を求むる件 承認



庶務報告をする菅原常務理事



会計報告をする杉野常務理事

12. 協 議

- 1) 代議員数について30名を越える支部は代
議員を2名とする案
- 2) 「長寿の里」歯科室についてドクター、衛
生士を公募にするか推薦にするかの案
- 3) 入会金分割払いについての案

13. 閉 会



真剣に協議事項を検討する会員の先生

総会の各資料につい
ては33ページより記
載しましたので御参
照下さい。

平成3年度

熊本市歯科医師会

代議員会開催される

平成4年度の事業計画案・予算案を原案通り可決承認！



平成3年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が平成4年3月17日（火）午後7時30分より熊本県歯科医師会会館2階会議室にて行われたのでここに報告致します。

1. 点 呼

2. 開 会

3. 会長挨拶 中 根 俊 吾 会長

4. 議長及び副議長選出

議 長 田 中 宏 先生

副議長 宇 治 道 孝 先生

5. 議事録署名人選出

斉 藤 健 先生

谷 川 貞 男 先生

6. 報 告

1) 会務報告 関 剛一 専務理事

2) 庶務報告 菅原 洋 常務理事

3) 会計現況報告 杉野陽二郎 常務理事

4) 監査報告 宇都宮啓一 監事

7. 議 事

第1号議案 平成4年度熊本市歯科医師会
事業計画案の承認を求むる件

第2号議案 平成4年度熊本市歯科医師会
(一般会計) 予算案の承認を
求むる件

第3号議案 平成4年度熊本市歯科医師会
(収益事業会計) 予算案の承
認を求むる件

第4号議案 平成4年度熊本市歯科医師会
共済会計予算案の承認を求む
る件

第5号議案 平成4年度熊本市歯科医師会
会費及び負担金の賦課徴収方
法の承認を求むる件

第6号議案 平成4年度熊本市歯科医師会
理事の変更の承認を求むる件

以上平成4年度の事業計画案、予算案を含む
全議案を慎重なる審議のもと原案通りに可決承認された。

協議では、代議員の定数の問題が検討され、31名以上の支部（中央、東部2、東部3、南部）については代議員を1名追加とする案が提出された。問題提起として市歯科医師会への入会金の分割払いについて提案があり、執行部一任ということで検討されることとなった。その他諸問題について活発な意見が出され9時閉会した。

代議員の定数・入会金の分割払いについて協議される代議員会



新理事に聞く

医療管理担当理事 赤城 公德



4月1日より医療管理委員会の理事を拝命いたしました。不安な気持ちでいっぱいですが、前理事の富田先生が築かれた、「代診制度」「後方支援病院制度」を継続事業としたいと思っています。税務問題、労務管理の問題、経営に関する問題とやることはいっぱいあります。私たち歯科界は3Kといわれ、敬遠される業種となっています。それでここ数年来のスタッフ不足には深刻なものがあります。何が原因かを究明し、我々の業界が明るいイメージでとらえられ誇り高き職業として若い人に魅力的な職場となりますよう努力出来ればと思います。

わからない点ばかりですが先輩の理事の先生や前理事に御指導を仰ぎ、委員会の先生方と気持ちを一つにして会長の意に添い、会員の先生方のためになる仕事が出来ますよう努力したいと思います。よろしく願いいたします。

熊本市在宅寝たきり者歯科保健

推進事業研修会



事務理事 関 剛 一

平成4年2月21日（金）上記研修会が熊本市主催により本事業協力医、衛生士、熊本市（衛生総務課）各保健所、センター関係者の多数の出席のもと県歯会館3Fホールに於いて開催された。

1) 在宅歯科保健推進事業の臨床統計的観察



関 剛一 専務理事

平成3年7月よりスタートした本事業は協力医、並びに衛生士、行政の協力により順調に推移している。そこで中間報告として11月までの

本事業の臨床統計的観察及びA・D・L、状況推移変化をスライドをもとに解説した。特にA・D・L状況に於ては9ヵ月を経過した寝たきり者の状態は、明らかに食生活を中心として向上されている事が特記される。

又口腔状況においても、自然の事ながら全項目に著しく改善されている。

2) 在宅歯科診療にタッチして



本田志保子 歯科衛生士

6ヶ月を経過して寝たきり者に最も接する機会の多い本田D. H. は予想以上の患者の全身状態、口腔状況を事例をまじえて聴講者に訴えた。

又寝たきりになり治療をあきらめていた患

者の喜び、往診してもらえる安心感等、社会的評価は大であると思われる。

3) 高血圧症の患者の注意点



橋本和朋 衛生部長

寝たきりになった原因を分析すると脳血管障害及び高血圧症は約半数をしめる。そこで内科医である橋本部長は高血圧症並びに脳血管障害に

ついて各々定義、分析、予定基準、老年者高血圧の特徴、注意点等を解説された。

4) 総 括

協力医から「患者は想像以上の全身の疾患、口腔内疾患による精神的落ち込みがひどく常に病氣と戦っている状態である」との報告が多数あった。

そこでそれ等の悩みに即座に対応出来るシステム作りが急務であるとの訴えがあった。

又、今後の問題点は多数あるが治療後のアフターケアを充分行い、A・D・L状況をより向上させ寝たきりゼロに近づける環境作りをする事が最も大切である。

熊本市歯科医師会学術講演会

「顎関節症の具体的治療法をさぐる」

咬合と顎関節症（CMD）との関わりについて



講師 中沢勝宏先生

去る2月15日（土）熊本県歯科医師会会館3Fホールに於いて、東京都墨田区開業の中沢勝宏先生による顎関節症の治療法についての講演会が開催された。会場はほぼ満員の受講者を迎え、熱の入った講演が2時間半にわたり行われた。



最近患者の数が多くなり、会員の関心を多く集めた会場。
1次治療（スプリント）、2次治療が咬合治療であると説明された。

A) 発症因子としての関わり

1. 顎関節症発症素因の1つとして、様々な意味での咬合干渉が顎関節に非生理的な過重負担を強いる。
2. 初発因子は慢性あるいは一過性の外傷と考えられているので、咬合とは直接的な関わりはない。
3. 持続因子の1つとして発症因子と行動科学的な要素がこの因子となるので咬合干渉や顎関節部にかかる負荷が病状を持続させる。

B) 治療手段（スプリント療法）としての関わり

1. 持続因子除去のための咬合改善

- ・咀嚼筋の緊張亢進を鎮静する
 - ・歯ぎしり、くいしばり、異常な顎位をとるなどの行動科学的異常を緩解する
 - ・その他
2. 損傷を受けた顎関節部を安静に保つための咬合治療

つまり、顎関節症の治療は1次治療と2次治療に分けられ、1次治療がスプリント（バイトプレーン）療法で、2次治療が1次治療によって症状が消失したあとにその効果に永続性を持たせるための咬合治療であるということを述べられた。

翌日はUSホールにて希望者のみのアドバン

スコースが開かれた。顎関節症Ⅰ～Ⅴ型に於ける症状とその診断の解説がなされ、更に実習では具体的な治療に際し、設定すべき咬合位を決定する上で最も重要な中心位への顎の誘導及び咬合採得の方法を示された。講師による指導の下で受講者も熱心に取り組まれていた。

中沢先生は顎関節症に長年取り組んで来られた開業医であり、数々の治療結果に基づき治療

の概念を確立され、今回の講演も、私達開業医が顎関節症を前にどのように対処していくべきなのか示唆された実りの多い講演会であった。顎関節症も解りにくい分野と言われているが、我々臨床医もより多くの情報を得、コンセンサスが得られた治療法に関しては、積極的に対処していく必要があると考える。

(学術委員 永田省蔵)



第8回 ビデオ研修会

『有病者の歯科治療』

学術解説 伊 東 隆 利 先生
保険解説 本 田 亘 先生



一般病院との連絡が患者の病状を把握するのに必要と述べられる伊東理事

今回は、有病者の歯科治療と題し、まず健康シリーズ「高血圧」のビデオを共覧した後、学術担当理事伊東隆利先生の講演に移った。

講演内容は有病者の歯科治療に際し、我々一般臨床医にとって必要な基礎的な知識及び歯科治療時の注意事項、特に臨床で遭遇する頻度の高い心疾患、高血圧、糖尿病などについての解説がされ、それに加え演者の経験された数多くの臨床例では、実際の照会状を提示し、種々の有病者の治療に際し、どのような一般病院とのコ

ンタクトをとり対処したかという具体的な経過を紹介された。後半は社保担当理事本田亘先生により、特に在宅医療時における保険請求方法について解説がなされた。

日常臨床に際し、毎日幾人かの有病者の来院がある中で、歯科治療の事前チェックで、どこをどの様に診るべきなのか？ また治療時の偶発症が懸念される場合、どのような医院との連携が必要か？ など、より適格な病状を把握した上で治療に当たらねばならぬことを再確認せられた講演会であった。

高血圧症患者の歯科治療時の注意点

- 1) 高血圧の程度 (WHO分類, Stage I、II、III) について、主治医に対診しておく
- 2) 血圧測定、酸素吸入、点滴準備、降圧剤準備
- 3) リラックス (内在性カテコールアミンをあ

げない)

- 4) 前投薬 (精神安定剤、NLA)
- 5) 180/110を越えたら、アダラートを舌下投与
- 6) 無痛処置に心がける (内在性カテコールアミンをあげない)
- 7) 局麻剤、キシロカイン (+E) で可一倍に希釈も可ーただし重症は除く
- 8) 激しい頭痛、悪心、嘔吐、視力障害、意識障害、痙攣の発作→主治医、救急車への連絡 (脳梗塞、脳出血、狭心症、心筋梗塞、腎不全へ移行?)

《ちょっとBREAK》



パート I

戦国大名が上洛をめざしたのは 将軍・天皇がいたからではない

戦国大名が近隣の領域争いを結着し、最終的に目標としたのは京都に入ることであったといわれる。事実、後北条氏と毛利氏を除き、織田・朝倉・上杉・武田・尼子・今川・三好氏らは、いずれも京都を占拠して天下に号令しようとした。

信長は永禄十一年 (一五六八) 入京したとき、ある連歌師が信長の陣所を訪ねて扇二本を献じ「二本 (日本) 手に入る今日のよろこび」と吟じたことは、右のような社会的通念をあらわしたものだといえよう。

しかし、その上洛の目的は、彼らが必ずしも天皇や将軍を擁して政治的に有利な地位を占めようとしたわけではなく、基本的には経済的な原因と見られる。その根拠の一つは、信長以前に入京していた三好長慶や松永久秀、三好三人衆らの政権が、積極的に天皇・将軍を利用して他大名に対しにらみを利かしたような事実がみられないからである。

糖尿病患者の歯科治療上の問題点

- 1) 食事療法、運動療法など、医師の管理下にあるかどうか?
- 2) 空腹時をさけて、食後に処置をする
- 3) 易感染性、易出血性
抗菌剤の予防投与、止血に注意
- 4) 主治医へ、照会する
 - ・処置内容、時間
 - ・麻酔剤
 - ・出血量

応仁の乱後の京都は、人口数十万に達する、当時世界有数の大都市である。その消費人口を支えるため、下京に米場座、すなわち米穀卸売市場が成立し、従来、近江坂本にあった米市場の機能を吸収していた。

また京都の外港で年間数千艘の船舶が出入りする淀には魚市が設けられ、摂津今宮村の供御人らが瀬戸内方面の生鮮魚介類を販売する一大卸売市場が成立していた。当時、最大の木材供給地であった阿波・土佐から船積みされた樽も、和泉堺でいったん集荷されたのち、この淀港で陸揚げされた。

琵琶湖産の魚介を扱う粟津供御人は、この頃、塩・塩合物から多種の日常必需物資を扱う総合商社的地位を占め、当時の京都は、群雄割拠の時代にもかかわらず、驚くべき経済集中性と求心性を持っていたのである。しかも建築技術や高級繊維製品、刀剣・鉄砲などの高度の鉄鋼・軍事技術は堺とともに京都がほとんど独占的地位にあるといってよかった。

戦国大名がノドから手の出るほど欲しかったのは、実はこの経済求心力と技術であって、天皇・将軍などのデク人形では決してなかったのである。

「歴史常識のワソ300より」

医療廃棄物説明会

医療管理委員会



分別収集について説明
サンレイメディカル社の田原昌明氏

平成3年2月26日午後7時30分より、医療廃棄物処理についての講演会が県歯会館にて開催された。

〔 契 約 書 と マ ニ フ ェ ス ト 伝 票 が 調 査 の 対 象 と な る の で 〕
〔 き ち ん と し た 契 約 と 伝 票 の 保 存 が 必 要 〕

講師に熊本県産業廃棄物協会医療廃棄物担当サンレイメディカルの田原昌明氏、熊本市より保健衛生局産業廃棄物係長乗富哲夫氏を招き、約60名の参加者であった。

まず中根会長より、廃棄物処理方法および費用の問題についての要望などをまじえた挨拶の後、講演が始められた。

田原氏より、とくに最終処理（焼却埋め立て）場について反対運動などで設置が難しく、またその基準も厳しくなっているため処理場の確保が難しくなっているのが現状である。それではどの様にしたら適正な処理がなされるかについて、具体例として熊本県方式ということで説明された。

医療機関などから発生する廃棄物の分類の中で歯科の場合は、定着液・現像液・注射針・メス・印象材・石膏などで比較的少なく、今まではこれらのものを混ぜても回収していた。本年4月以降は適正な分別をし、感染性のものと非感染性のものにわけるように指導が行われている。

感染性廃棄物とは、厚生省のガイドラインでは医療廃棄物のうち感染症を生じる恐れのある廃棄物をいい、業界としては体液、血液が付着したものはすべて感染の恐れのあるものとして取り扱うようになっている。

分類収集の中でも一番問題になっている鋭利なもの（針、メス刃など）は熊本県の場合は溶解することになり180金属缶を指定してある。また、血液の着いたガーゼや綿類も規制が強化されそうである。次に、定着液と現像液は指定の密閉容器に合わせて収集する。また、石膏類や印象材は感染の恐れのないものとして取り扱われるように改正し、透明のビニール袋に入れて出すよう要望された。

業者選択については、どこへもっていきどのように処理しているかを把握しておくために、最終処理業者の引受承諾書をもっているかどうかを良く確認する。また、マニフェスト伝票をかならず貰い、最終処理が正当に行われていることを常に確認することが義務づけられる。例えば、金属缶の最終処理業者は西日本製鋼、その

他のものは菊池や八代の業者の所へいくため、その業者の印鑑が押されて初めて、排出業者（医院）としての責任が終わる。（２－３ヵ月後）

また、市や保健所の医療監査時、契約書とマニフェスト伝票が調査の対象となり、伝票については２年間の保存が必要である。

料金については、業者によって違うため、分別し個々に対しての単価契約を結べばコストダウンにつながる。

以上約１時間の講演が終了後、質疑応答に入った。

『医療廃棄物処理について』

わが国の分類（東京都清掃局の手引書による）

医療機関などから発生する主な廃棄物の分類は、次のとおりとする。

種 類		代表的な例
産業廃棄物	燃 え が ら	産業廃棄物を焼却した残灰
	汚 で い	検査室や実験室などの排出の水処理施設から出る汚でい、廃血液（凝固した状態のもの）、その他泥状の廃棄物
	廃 油	アルコール、キシロール、クロロホルムなどの有機溶媒、灯油、重油、ガソリンなどの燃料油 入院患者の給食に使った食料油、冷凍機やポンプなどの潤滑油、その他の油
	廃 酸	レントゲン定着廃液、ホルマリン、クロム硫酸 その他の酸性の廃液
	廃 アルカリ	レントゲン現像廃液、血液検査廃液、廃血液（凝固していない状態のもの）、その他のアルカリ性の廃液
	廃プラスチック類	合成樹脂製の器具、レントゲンフィルム、ビニールチューブ、その他の合成樹脂製のもの
	ガラスくず及び陶磁器くず	アンプル、ガラス製の器具、びん、その他のガラス製のもの ギブス用石膏、陶磁器の用具、その他の陶磁器製のもの
	金 属 く ず	金属製機械器具、注射針、金属製ベッド、その他金属製のもの
	ゴ ム く ず	天然ゴム製の器具類
	ば い じ ん	大気汚染防止法第２条第２項のばい煙発生施設及び汚でい、廃油等の産業廃棄物の焼却施設の集じん施設で回収したもの
一 般 廃 棄 物		紙くず類、塵芥、繊維くず（包帯、ガーゼ、脱脂綿、リネン類）、木くず、これらを焼却した「燃えがら」、皮革類、実験動物の死体

ガイドラインでは、医療廃棄物のうち感染症を生ずるおそれのある廃棄物を感染性廃棄物といい、種類と具体例を次のように示しています。

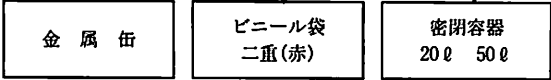
廃棄物の種類	具 体 例	回 収 容 器
血液等、血液製剤	血液、血清、血漿、体液（精液、組織液等） 血液製剤（全血清剤、血液成分製剤） ㊦	排出病院と別途調整による容器
手術等により排出される病理廃棄物	臓器、組織…………… ㊦	
血液等が付着した鋭利なもの	注射針、メス、試験管 シャーレ、ガラスくず等…………… ㊦	㊦ 金属缶 ビニール袋
病原微生物に関連した試験、検査等に用いられた試験器具、培地	実験、検査に使用した試験管 全ての注射筒（針をはずしたもの） 培地、シャーレ等…………… ㊦	㊦ ビニール袋 （40ℓ 入） 又は
透 析 器 具	チューブ、フィルター等…………… ㊦	
※その他血液等が付着したもの	実験・手術用手袋等のディスポーザブル製品…………… ㊦ 脱脂綿、ガーゼ、包帯等…………… ㊦	㊦ ダンボール箱 （20ℓ 入）

- ・診療所等で排出量の少ない場合は金属缶に鋭利なものの以外を混入されても回収します。
- 〈注〉㊦：産業廃棄物 ㊦：一般廃棄物 ㊦：指定容器（袋）等

医療廃棄物の分別の仕方・・・・・・・・

感染の恐れのあるもの……血液、体液の付着したもの

鋭利なもの	ガーゼ(その他のもの)	血 液
注射針・点滴針 メス・替刃 試験管(ガラス) 注射筒(ガラス) 採血管・血沈棒 インシュリン注射器 感染患者に使用した ディスポシリンジ (針をはずさない事)	ディスポ注射筒 (針をはずす事) 透析チューブ 透析フィルター ガーゼ・脱脂綿 紙おむつ、手袋 感染患者に 使用したもの	血液・体液 血 清 臓器、組織等 真空採血管 血球ビン 試験管



※排出量が少ない場合は、金属缶へ全て混入してください

感染の恐れのないもの

廃 液	体温計	廃プラスチック	ガラスくず	磁器くず
定着液 現像液 廃薬品 廃油 廃酸 廃アルカリ	血圧計 水銀体温計	点滴容器 チューブ類 (血液のつ いていない もの) アンプル (プラスチック) 薬ビン	点滴瓶 アンプル瓶 投薬瓶 ガラス類	石膏 インシュウ材



(医療管理委員会 田中弥興)

「経営の健全化を目指して、正しい記帳による 納得のいく納税を」

税 務 説 明 会

平成4年1月31日、県歯会館3Fホールにて平成3年度確定申告に対する税務講習会が、金曜日の夜にも関わらず約70名の参加者を得て開催されました。



まず「経営の健全化を目指して、正しい記帳による納得のいく納税を」との中根会長の挨拶の後、西税務署の岩本統括官から“確定申告に当たっての留意事項”の説明がありました。その中で総収入金額の未収入金の計上の仕方や必要経費での家事関連費の区分けを正確にする必要があるとの事でした。又前年の台風19号などでの被害の修理費と損害保険の計上というような今年の特徴的な説明が目を引きました。続い

て東税務署の佐々木統括官より昨年10月に改正適用になった消費税の概要について説明が有りました。東税務署管内では対象となる歯科医院は数件しか無いそうですが出席者は課税対象や非課税のもの等を熱心に聞かれておられました。又この説明の前に税務署として納税者の便宜を図るために、法人と個人の課税部門に整理改革を行ったとの報告も有り、お役所仕事が一歩前進したようです。

執行部と代議員

懇 親 会 開 催



- ・ 4名の新しい代議員（元島博信先生・松本一之先生・合沢康生先生・蔵田幸一先生）の任命
- ・ 赤城先生に替わり坂元和彦先生を小島支部長に任命

4月2日（木）午後7時30分江戸長本店にて、熊本市歯科医師会の執行部と代議員の先生方の懇親会が行なわれた。

市の代議員は各支部長が指名されているが、本年度より31名を越える支部はもう一名、代議員を出すことになり、中央支部は元島博信先生、東部2支部は松本一之先生、東部3支部は合沢康生先生、南部支部は蔵田幸一先生の4名が新しく代議員として任命され出席されました。

又、医療管理の富田理事が健康上の都合で赤城先生と交替となり、それにともない小島支部の支部長は坂元和彦先生が任命された。

懇親会は雑談の中にも本音で真剣な話し合いが所々で展開し、盛会のうちに9時頃終了した。

普段、皆様忙しくて、ゆっくり腰を据えて話し合う機会が少ない為、非常に有意義な会であると思う。

委員会だより

口腔衛生委員会

医専連としてパールラインマラソンの健康検診に参加



天草パールラインマラソン20kmコースの健康検診に委員会から4名、衛生士会から4名、技工士会から3名が参加

恒例の天草パールラインマラソンが3月8日、天草郡大矢野町で開催されました。今年は20周年記念大会で開会式に先だち「健康マラソン発祥の地」の記念碑が除幕されました。

今回の参加者は全国から6089名と過去最高。「遅いあなたが主役」がキャッチフレーズの天草パールラインマラソンは、やや寒い中、10km、20km

の2コースに分かれ、行われました。沿道の熱烈な声援を受け、参加者もマラソンを十分満喫し楽しんでいました。

本大会は多くのボランティアの方が支援しておりますが、歯科医師会は、医専連として口腔衛生から4名、衛生士会4名、技工士会から3名が参加し、20kmコースの健康検診の受付を携わりました。検診では、約250名が競技前後に心電図（競技前のみ）、血圧、尿検査、心拍数、身長、体重の測定が行われました。本大会を通じ、地域住民の方との交流が少しあれば幸いです。又、公共の場で何らかの形で積極的な参加が重要だと感じさせられました。

（原田教二、笹原慎一郎）

学校歯科委員会

平成3年度

熊本県学校保健会 合同研修会報告

平成3年度、熊本県学校保健会合同研修会が平成4年1月25日（金）24日（土）の両日「水前寺共済会館」に於て、各郡市の学校保健会代表等、92名の参加者で開催されました。

第1日目、全体会で熊本市医師会会長、柏木明先生の「これからの学校保健」と題して講話が

あり、

第2日目の分科会では「児童、生徒の健康生活

の推進を図る学校保健会の活動のあり方」をテーマにフォーラムディスカッションが行われ、

研修会後、和やかな中、有意義な懇親会が行われ中根会長の万才三唱で終了しました。

学 術 委 員 会

第1回 日本有病者歯科医療学会に参加して

担当理事 伊 東 隆 利



2年ほど前から日本病院歯科協議会、日本口腔外科学会、日本歯科麻酔学会、日本歯科医師会が中心となって、標記学会の設立に向かって準備がなされていました。その結果第1回の学会が平成4年2月28日から3月1日に開催されました。

今回、第1回の総会が平成4年2月28日～3月1日、日本歯科大学（東京）において開かれ、特別講演、教育講演、シンポジウム、一般講演の発表が行われました。

最近では会員の先生方の診療室にも、何らかの全身的な病気を持った方々が歯科の患者として来院され、先生方も対応に困られた経験がおりかと思ひます。現在健康な先生の患者さんも、いつ病気にかかれ、歯科の治療を続けねばならないことになるかもしれません。そうした身近な問題であるにもかかわらず、関連する臨床各科との横のつながりにお互いに不案内なためにスムーズに行かないこともあり、時には大きな医療事故につながらないとも限りません。

そうしたことから全国規模での大きな学会が設立されたものと思ひます。

総会当日は400人を越す参加者があり、口腔外科、歯科麻酔科、障害者歯科、老年歯科などに携わっている先生方、一般臨床家など多彩な顔

ぶれでした。

シンポジウムは「高血圧症患者に対する歯科治療の対応」のメインテーマで行われ、私が「開業医の立場から」ということで発表の機会がありました。「内科医の立場から」については町田市民病院内科牛尾剛雄先生、「歯科麻酔の立場から」については東京歯科大学歯科麻酔科金子譲教授、「病院歯科の立場から」については三井記念病院宝田博口腔外科部長からそれぞれの発表がありました。

私は「開業医の立場から」ということで、口腔外科医として、日常臨床で注意していることについて報告し、最後は熊本市歯科医師会で行っている「後方支援病院」について全国の歯科医師会に向かってその確立を呼びかけました。

特別講演はテレビや著作でオピニオンリーダーをつとめておられる堺屋太一先生より、これからの高齢化社会の中でうまくやっていくには「好老思想」という「理念」の確立が重要であり、「好若嫌老」の思想の中で高齢化社会はうま



く運営されない、と警鐘を鳴らしておられました。

教育講演は慈恵歯科大内科藤沢洌教授の肝炎に関するものでしたが、われわれ歯科医師はB型肝炎ウイルスを持った人の治療の時は非常に神経を使うところですが、先生のお話ではアルコール性肝炎もそのほとんどはC型肝炎ウイルスとの関わりを持っているとのことで、歯科治療に当って注意すべきであると報告されました。

本学会の入会者はすでに全国で700名を越えたと聞いていますが、入会御希望の先生方は学会事務局へ連絡を入れて下さい。入会申し込み書等が送られてきます。

最後に熊本でも「有病者歯科医療研究会」を作って活動しようとする気運が生じておりますことをお知らせして報告を終わります。

なお、学会の発足趣意書を下記します。

日本有病者歯科医療学会 発足趣意書

最近の医学の目覚ましい進歩はかつては救い得なかった患者の生存を可能にして参りました。その結果、歯科医療を行う上で全身的に問題のある歯科患者も増加しております。一方、最近の歯科医療においても治療技術の発達に伴ってその範囲が急速に拡大され従来の治療範囲に比べてはるかに多様化しております。

日常の歯科医療で遭遇しやすい全身合併症としては、循環器系、代謝系、呼吸器系、消化器系などの多くの疾患を挙げることができますが、これらの患者に対しより安全な歯科医療を行うためには治療時の全身管理が重要であり、術前の全身状態に関する評価が必要となります。

しかし、従来は必ずしも的確な情報が得られているとは限らず歯科医療を行う上で苦慮することもありました。また、最近では種々の全身性疾患と歯性疾患との関連も知られるようになりました。そのため、全身的に問題を有する患者の疾病に関連して口腔疾患の予防、診断、治

療、ならびに背景となる患者の社会的、心理的問題など幅広い分野を医学と歯学の協調のもとに総合的に考究することが必要と思われます。

昨今の高齢者人口の増加は全身性疾患を有する患者、すなわち有病者の人口増加にもつながり、従来、大学病院や総合病院の歯科口腔外科などで主に対処してきたこれらの患者は、今後、一般歯科臨床医にも受診する機会が増加すると思われます。このような経緯から有病者に対する歯科医療上の対応を早急に検討すべき時機を迎えていると思われます。

本学会においてはこれらの社会背景に立脚し有病者に対する歯科医療上の安全性と治療体系などを考究し学際的な議論の場にすることを目的として発足したものであります。

平成3年7月

日本有病者歯科医療学会
理事長 園 山 昇

委員会紹介

広報委員会

質問事項

- 1) 開業場所
- 2) 家族構成
- 3) 最近感動したり考えること
- 4) 委員会に一言
- 5) 歯科医師会に期待すること
- 6) ストレス解消法
- 7) 1ヵ月間休暇がとれれば何をしますか

広報委員会



中岳の基礎作りが自分の責務



永野 忠（委員長）

- 1) 熊本市田迎町出仲間
836-4 (10年)
- 2) 妻 智子 (34才)
長女 亜季 (小6)
長男 卓 (小3)
次男 文也 (小2)

3) 振りかえると開業して10年が経過したのか

と驚き、毎日毎日患者のせまい口の中を診療し、見えない場所を見続けてよく頑張ってきたものだとつくづく感心しています。しかし開業当初にくらべて、体力・気力の衰えはいかんともしがたく、それを補う為に口数が多くなるような感じです。

私たち歯科医師は現時点では、知力よりも体力がまさるものが、最後に生き残れるものと確信しています。ひ弱な私は、このサバイ

バルゲームに勝ち目はないようです。今よりも高収入の、良い就職先はないのでしょうか。

- 4) 広報委員会に入り2期目で、委員長という大きな役職を担当させてもらい、その責任の重さに身の細る思いの毎日です。とにかく自分の役目は季刊誌「中岳」の基礎作りと自覚しています。この1年間の4回の季刊誌作りの中で、十分とはいえませんが、少しずつ会員の皆様が読んでくれるようなものができるようになったと自己満足しています。

しかしどんなに広報委員会が頑張っても、協力がなければ到底良い季刊誌はできません。とにかく「中岳」を読んで下さい。そして見るだけではなく、投稿することで季刊誌作りに参加して下さい。

- 5) 現在歯科医師会は、寝たきり者歯科保健推進事業を押し進められています。しかし社会の弱者は寝たきり者だけではなく、まだまだ福祉が充分ではない障害児・者がいることも忘れずにいて欲しい。

- 6) 中岳の企画及びレイアウトが唯一の趣味です。この文章の中ではこう書きます。

ストレス解消法は、中岳が完成しそれをながめること。

- 7) 日本とアメリカのディズニーランドをまわりたい。子供の為という口実にして、自分が遊びたいために家族全員で行く。

文字通りの厄年を切り抜けて



蔵田幸一（副委員長）

- 1) 熊本市本荘町720-1
(11年)
2) 妻 美智子（?才）
長男 幸平（9才）
次男 和史（7才）

- 3) 昨年厄年をむかえ、

その時は厄というのは昔からの迷信だと思っておりましたが、私自身にふりかかったことでは9月に40年間もっていた盲腸の手術を受けました。暮れには長男にふりかかり、左上腕骨の骨折、正中動脈および神経まで損傷という事態でした。幸い今年2月いっぱいまで完治しました。これから厄をむかえる人、あながち厄は迷信ではないかも…。用心に越したことはありません。

- 4) 委員会にはいり2期目、4年経過しましたがメンバーに恵まれ、会の仕事その他楽しく過ごさせて頂いています。
- 5) 点数のあがらない人のために上がるような指導をしてほしい。
- 6) パチンコ・麻雀、とくに飲みながらの麻雀
- 7) 旅行（国内）。海外は食べ物があわないし言葉が通じないからあまり好きではない。のんびりと温泉巡りをやりたい。一部の人から“蔵ちゃんはあまり風呂にはいらない”と言われているから。

モットーは心身を鍛え、仕事も遊びも一所懸命



奥田良樹

- 1) 熊本市健軍町鉄砲塚
(昭和53年4月開業)
S48年、北千反畑の実家で父と共に4年間、副院長として勤務、その後独立開業。

- 2) 妻 朋子（32才）

長男 朋樹（1才）

（45才の時の子なので、孫みたいなもの）

- 3) 今、最大の目標は5月3、4日に亘って行われる別府・熊本間140kmウルトラマラソンの完走と、5月31日天草国際トライアスロン大会の連続出場完走（8回目）。この記事が出る頃はもう結果が出ていると思いますが如何？

6月からはプロゴルファーの世界？ に入り込む予定。小生のモットーは心身を鍛え、仕事も遊びもベストコンディションで一所懸命。

- 4) 広報はあらゆる事局を多方面から観察し、マンネリ打開と新企画の立案等で柔軟な頭脳が必要。45才すぎたら脳細胞はアルコール等でかなり破壊されているので、あと残りの2年間迷惑をかけぬようボチボチと行きませう。
- 5) 日歯の生涯研修制度には反対。私は0点！歯科の勉強をするのはプロとして当然の事。歯科以外の勉強がもっと大切だと思う。

歯科点数表において、過去にいきなりGPが削除され、今回はEPTがカットされているが、その理由が会員に全く知らされてなく、納得がいかない。

今度、新会館を建てるなら、会員がいつでも自由に出入りでき、くつろげる談話室（軽食が出せるぐらいの）を！

歯科医師会に期待することは、山ほどありますが、何一つ実現しそうにないので何もないのと同じで、何もありません。

- 6) 夜明け前に起きてのゆっくりジョギング5～8km、昼休み気が向いた時の水泳800m～1000m、仕事終了後、日赤のトレーニングセンターで5～10kmのジョギングとウエイト・トレーニングしてのサウナ。仕上げは子供を膝に妻の手料理をつまんでのビール。これぞ至福の1日。毎日汗を流し、何も考えない時をもつことが究極のストレス解消法！
- 7) 2泊3日で温泉地へ旅行し、あとの残りは借金返済の為、アルバイト。将来歯科だけでは食って行けなくなるかも知れないので、タクシーの免許と大型ダンプの免許をとろうとも思っています。

親の有り難みをしみじみ実感



奈良健一

- 1) 熊本市上高橋町585-5 (11年)
- 2) 妻 一美
長男 崇史 (小4)
長女 美沙 (小2)
- 3) 昨年10月、父が他界して親の有り難みが40才近くになって初めて分かった様な気がしている今日この頃です。
- 4) 寺脇理事の下で、2期目を迎えました。すばらしい先生方に囲まれて楽しく仕事をさせてもらってます。2期目で少しは広報活動にも慣れてきたので残りの2年間精一杯頑張っていきたいと思います。
- 5) 難しいことはわかりませんので、とにかく前向きの姿勢で頑張ってください。
- 6) ゴルフ
- 7) 森と湖のきれいなところでのんびり過ごしたい。

激動の世の中に注目



古川猛士

- 1) 熊本市田崎町474-2 (開業5年目)
- 2) 妻 直枝
長男 祥太郎 (7才)
長女 愛 (5才)
- 3) やっぱり激動の世界情勢です。こういう時代に生まれあわせたことを神や仏に感謝したいくらいです。
- 4) やさしい理事とまめな委員長のもと、今まで読みとばしてた種々の誌紙に、すみずみまで目を通すようになりました。
- 5) 質の高い医療を確立させるために、保険点数の改善、スタッフの雇用確保など。期待しています。

6) SF、音楽、酒

7) 畳にでもねころがって、好きな音楽をガンガンかけながら、たまってる本をよむ。それで、1ヶ月すごせたら本物の天国です。

将来の歯科界に不安



恵福和志

1) 熊本市城山半田町644-

2 (開業4年)

2) 妻 雅代

長女 沙織 (小2)

長男 文裕 (幼稚園

の年長)

3) 歯科衛生士・歯科技工士の歯科離れが目につきます。このままでは一人で治療しなくてはならなくなってしまうと不安になります。パラデンタル・スタッフにも生きがいとゆとりを与える事が出来る様な魅力ある歯科界にしたいと思います。

4) 仕事の事は、未だ1年目で何も分かりませんが、一生懸命に頑張りたいと思います。

5) 現在、いかに歯科医業が困難になっているかと言うことを広く国民にアピールして貰いたいと思います。そして点数の大幅アップと一般医科との差をなくす様に努力して頂きたいと思います。

6) 旅行・パソコン・魚釣り

7) 南の孤島に行って、ただボーッとしたい。

子供には歯科と別の道を進ませる



木村 洋

1) 熊本市花園5丁目30-15 (平成元年7月開業)

2) 妻 利恵

長女 摩利

3) 数年前に比べると、

体力の低下、体の不調、集中力のなさを感じるようになり、いつ頃まで歯科医ができるんだろうなんて考えています。プロ野球選手なみの年俵があればなあと思う今日此頃です。

4) 初めて委員会にお世話になります。何もわかりませんので、足手まといにならぬようがんばります。宜しく御指導下さい。

5) もっと魅力ある、明るい、未来のある歯科界になればと思います。子供には、別の道を進ませるつもりです。

6) 酒、睡眠 (特に昼寝)

7) もう一度、学生時代 (但し勉強は除く) の生活をしてみたい。

スタディーグループを追って

【5】 熊本小児歯科懇話会



小児に関する地域歯科保健を目的として発足した懇話会

会員名簿

松本 晋一	緒方 恵理	徳永 力	下山 純生
小林 泰子	瀬尾 令士	木村 浩幸	下山 文江
川口 辰彦	前田 章二	新村 健三	岩井 村健一郎
入江 英仁	大久保 和之	江藤 寛文	野村 田図南
伊東 泰蔵	若江 紀子	向江 富士夫	生田 良直子
尾上 宏	高橋 成久	北 克巳	吉西 田宗剛
林田 豊人	西村 慈子	増田 了治	藤好 田ふみ子
二木 昌子	伊東 武嗣	堀川 義孝	安田 伸行
二木 寿子	本 由紀子	沢 木 孝直	
今藤 ひとみ	住 本 隆	沢 木 直子	
市野 浩司	野 村 正美	山 崎 英宇	

(1) 発足年月日

平成元年7月1日

(2) 発足の経緯

初代会長の松本晋一先生の呼びかけにより
松本先生と伊東泰蔵、川口辰彦、入江英仁の
4先生が発起人となり小児歯科及び小児保健
に関心のある方々との情報交換、連携、親睦
など、小児を取り巻く人々の接点を求めて発
足した会です。

(3) 会の運営、体制

年3回の例会開催、各例会抄録集、会誌(年

1回)の発行

運営委員会

会 長 伊東泰蔵

副会長 小林泰子

会 計 川口辰彦

庶 務 入江英仁

運営委員 岩井泰介 吉良直子

瀬尾令士 前田章二

松本晋一

監 事 堀川義治 緒方恵理

事務局

〒861-32 熊本県上益城郡御船町辺田見

366-1 入江歯科医院内

(4) 会の特徴

熊本の各地域に根ざした子供たちに関する
歯科保健、医療、その他の問題をざくばら
んに語り合う会、各地域の情報を交換しあ
う会、そして何よりもここで話し合った事柄
を臨床や行動を通じて子供たちに還元して行
ける、更に子供達を取り巻く環境をより良い方
向に動かして行ける会。

(5) 最近1年間の勉強、講義内容

過去1年間の講演内容

第5回例会

テーマ講演Ⅰ「咬合誘導のまとめとして」一再
び前歯部についてー 伊東泰蔵

テーマ講演Ⅱ「わたしの小児歯科：こう診てい
る、やっている、こうやりたい」

松本晋一

Short report

1) お母さんの質問に答えて

(1) 子供の歯ぎしり

(2) 小帯異常をどこまで説明するか

入江英仁

2) 「幼児おやつへの提言、熊本'90」松本晋一

3) 「改訂版 低年齢児用問診表・検診表」

前田章二

第6回例会

テーマ講演Ⅰ「UCSFでの研修を終えて」

川口辰彦

テーマ講演Ⅱ「子供の恐怖心を除くー最近の笑
気鎮静法」 茂嶋一民

テーマ講演Ⅲ「21世紀の歯科医療の役割ー Smile
をつくる予防ケアー」

西本美恵子

Short report

1) お母さんの質問に答えて

「子供を泣かせないで歯を磨く方法は？」

入江英仁

2) 旧天明町の「虫歯なくそう運動」について

西村美智子

3) 「改訂版 低年齢児用問診表・検診表」

前田章二

第7回例会

テーマ講演Ⅰ「Ethnic New York One
School-year」 二木昌人

テーマ講演Ⅱ「Soft tissue lesions in Children
and Adolescents」

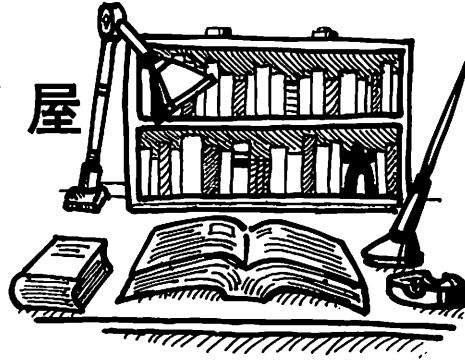
R.I. Braham

Short report

改訂版低年齢児用問診表・検診表を使ってみ
て「玉名地区1.6歳児歯科検診の結果から」

小林泰子

勉強部屋



TA（よりよい人間関係を築くために）

松 永 久

◆TAとは

この題名を見て何だこれは、と思われた先生が多いことと思われます。TAとは、“Transactional Analysis”（交流分析）の略であり、約30年前、エリック・バーンによって開発された心理学です。その定義は「一つのパーソナリティ理論であり、個人が成長し変化するためのシステムティックな心理療法の一つである。」とされています。これは日常生活の諸問題から重い精神病までのあらゆるタイプの精神治療に応用され、個人、カップル、家族、グループに対する治療として応用されています。現在では組織や企業の分析、警察官、宗教人によるカウンセリングなど、人間関係、コミュニケーション、の生じるどの領域においても活用されているものです。私はこのTAに約1年前に接することができ、その素晴らしい理論が、インフォームドコンセント、そしてオープンコミュニケーションをと言われている歯科診療へ、さらに私の診療室のよりよい人間関係の形成に役立てばと思い、週1回行われるセミナーへ通い勉強しました。限られた紙面の中で全容を示すことは出来ませんが、ここに一部を紹介します。

◆TAの哲学

TAはある哲学的前提に基づいています。

- 人はだれでも（自分と自分以外の人の存在自体が）OKである。
- 誰もが考える能力を持つ。
- 人は自分の運命を決め、そしてその決定は変えることができる。

これはあなたも私も、共に人間として価値があり、重要で尊厳があるということです。私は自分を自分として、あなたをあなたとして受け入れ、その人の行動というより存在自体を認めるという考え方です。

自分の診療室の従業員の行動（遅刻をする。自分の思い通りの仕事が出来ない。）がOKでないとしても、その従業員の人間としての存在は私にとってOKであるということです。

さらに、重症の脳障害者以外は、たとえ精神病患者でも、誰でも考える能力を持っており、人生に何を望むかを決める責任は、私たち自身にある。そして誰もが最終的には自分で決めたように生きる、という考え方が根底に流れています。

◆人生脚本

すべての物語がそうであるように、人生の物語にも始め、中間、終りがあります。物語は喜劇であったり、悲劇であったり、面白かったり、不名誉なものであったりします。

人は自分の人生の物語を生まれたときから書き始めており、4才の頃までにはその筋書きの要点を決めています。物語の大半は7才までに書き上げられ、思春期には現実的な人物達を登場させ、物語を最新のものにします。

大人になると、この人生の物語をもはや覚えていないのが普通なのですが、私たちは幼児期に決断した最終場面に向かうよう、誠実に生きているのです。この自分で気づいていない人生の物語をTAでは「人生脚本」と呼んでいます。まさに「三つ子の魂百まで」といわれる所以ではないでしょうか。

両親は子供の脚本を決定させることは出来ませんが、多大な影響をもたらすことが出来ます。幼児期から両親は、子供がそれによって自分自身や他人について、また世間についての結論を下すような基本的なことについて言葉で、あるいは行動でメッセージを与え続けてます。

さらに、脚本は勝者の脚本と、敗者の脚本に分けられます。勝者の脚本を持った人は、自分の目標を成功に導き、そして幸せになることが出来ます。敗者の脚本を持った人は、職場のいざこざ、職場を度々クビになる、事業に失敗する、重いうつ病になる、自殺するなどの人生を歩むことになります。

そしてTAではこれらのいかなる脚本でも変えることができる、とされています。自分で自分の脚本に気づき、それを勝者に変えていくのです。また、セラピスト*によりそれを手伝ってもらうことも可能です。

*治療専門家。特に精神病患者、傷病者などの療法を専門に行う人。

◆ゲーム

診療室の従業員の女性が、度々遅刻します。これに対して院長は大人の冷静な態度で注意しますが、その従業員の遅刻は一向に直りません。ある日院長はついに爆発しどなりつけます。その女性は「どうして私はこんな目にあうのだろうか。院長は私のことを嫌いなのだ。私はダメな人間なのだ。」と受取り、医院を辞めます。そしてこの女性は他の医院へ行き、また同じことを繰り返します。

また毎朝、親に起こされ、しかも怒鳴らなければ起きない子供など、繰り返し人間関係をこじらせたり、非生産的な結果を招くような行動を、TAでは「ゲーム」と呼んでいます。そしてこれらのゲームは繰り返し、繰り返し行われ、その結果は不快な感情を伴うものです。そう考えると、ゲームは私たちの生活の中で実に多く、そして様々な場面で見られることに気づかれると思います。

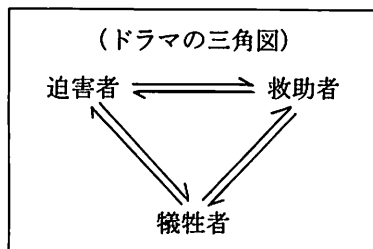
では、人はなぜこのような非生産的なゲームを行うのでしょうか。TAではこれは、幼児期までに身に付いた歪んだ感情の習慣が、大人になった今の私たちの行動、思考、感情の働きに影響していると考えます。

幼い子供は親の愛が絶対欠かせないものなのですが、その子供が親から見捨てられたり、無視されたりすることほど怖いものではありません。そこで、親からの注目や愛を受けられないとなると、たとえ親から叱られようが、叩かれようが、寝小便をしたり、怪我をしたり、人の迷惑になるようなことを起こして、親から自分の存在を認めてもらおうとするわけです。この習慣が成長し社会人になってまでも生じ、ゲームを開始するのです。

ゲームを行うとき、人は幼児の頃のこのような心理の動きには全く気付いていません。

◆ドラマの三角図

人がゲームをする時は「迫害者」、「救助者」、「犠牲者」、という三つの役割のうち一つを演じているとされています。このそれぞれの立場を図式化したものを「ドラマの三角図」といいます。



先程の事例では、遅刻をする女性が「迫害者」、それに対し迷惑をこうむっている院長が「犠牲者」となります。しかしこの図には、両方向を向いた矢印が付いています。院長が怒鳴った瞬間、立場が一気に逆転して今度は院長が「迫害者」、女性が「犠牲者」となります。

ある医院の新人の衛生士はいつもボーッとしています。患者さんが混んで忙しい時、たとえ診療台が空いてても患者さんを導入しようとしません。患者さんを導入してもただ横に座ってボーッとしています。院長が一人でバキュームを持ちながら形成をしていますが、アシストに来ようとしません。彼女は「迫害者」で院長は「犠牲者」なのです。そして院長はまた堪忍袋の緒が切れて、「迫害者」に変身します。

そこで登場したのが「救助者」です。それはチーフの衛生士か、または代診の先生かもしれません。「院長、何もそんなに怒らなくても良いのではないですか。」と言います。それに対し院長は「バカもの、おまえの先輩としての指導が悪いからこうなるのだ。」と答えたといいます。すると、その「救助者」は一気に「犠牲者」へと変身するのです。

朝寝坊する子供を怒鳴った母親に対し、「救助者」の父親が言います。「何もそんなにガミガミ

言わなくてもいいじゃないか。」それに対し母親が、「あなたが甘いから、あの子はこうなるのよ。」

そうです、ドラマの三角図があちこちで生じ、堂々巡りをしているのです。そして解決されるべき本質の問題は少しも解決されないまま、皆が疲れ切って後味の悪い終り方をするのです。仕事の能率は低下し、家の中も陰悪な雰囲気になります。何と無駄なエネルギーでしょう。

敗者の脚本をより多く持っている人はこのゲームに参加しやすくなります。そして自分が怒ったり、悲しんだり、イライラしたりすることによって相手を変えようとします。しかしそれによって相手が変わることはありません。ではゲームを演じないためにはどうすればよいのでしょうか。ゲームに参加しないための方法はないのでしょうか。

◆ストップ・ザ・ゲーム

まず自分自身に「気づく」ことです。TAでは四つの本物の感情を上げています。怒り、悲しみ、おびえ、喜びがそれで、さらに本能的な感覚、眠い、おなかが空いた、満腹になった、疲れた、興奮したなどもこれと同類とされています。それに対し、問題解決の手段とならない怒り、イライラ、当惑、嫉妬、憂うつ、やけ、切迫感などの感情は偽りの感情とされ、これらの感情に陥っている時はゲームを演じている可能性があるということです。

さらに、ドラマの三角図を頭に入れゲームへの誘いを単純に断わることです。また、ゲームに陥ったら早期にそこから抜け出すことです。相手の意図を見極め、カモにならないこと、求めている結末に事態を持っていかないことです。

例えば、言葉の用い方では、遅刻をする女性に対して「どうして君は遅刻をするんだ？」という質問よりも「君が遅刻した理由は何だ？」と聞いたほうが効果的です。「どうして」「なぜ」

という質問は相手に防衛的な反応を引き出しやすく、寝小便をして親に叱られる子供、における心理状態を刺激しやすいからです。そういった意味で「どうして」「なぜ」という質問より「何が」「どのように」といった質問のほうが良く、自分自身も相手も、今現在のための冷静な心理状態に置くことができます。

そして「君が遅刻をするから僕は怒っているんだよ、出勤する時間は9時までなのだからね。」と迫害者とならぬ様、素直に自分の感情を相手に表現し、ストレスをためないようにすればよいのです。

また相手にゲームを演じさせないためには、今現在の自分の状況に気づかせることです。その尋ね方は「今あなたはどんな気持ち?」「今あなたは私に何を望む?」「今私はどうしたらいい?」といった具合です。

■より良い人間関係を築くために

まず「人は変えられない、そして自分自身を知る」ということです。過去に造られた敗者の脚本を捨て今に生きることです。また、私たちが人と交流を持つうえで非常に大事なのが言葉の選択です。時には言葉の使い方で自分のメッセージの受け取られ方が違ってきます。そうすることにより非生産的で不快な感情をもたらすゲームをやめることができます。素直な心と心の触れ合いが人間関係の理想となるのではないのでしょうか。

しかし私自身、まだまだ敗者の脚本を多く持ち、日々ゲームを演じています。ここに一つ良い言葉があります。「並のリーダーは相手に尊敬される。素晴らしいリーダーは仕事に対して誇りを持たせる。」

最後に今回、池田登先生にはいろいろご指導頂きました。深く感謝申し上げます。

(参考図書)

イアン・スチュアート、ヴァン・ジョインズ：TA TODAY、実務教育出版、1991

エーブ・ワグナー：マネジメントの心理学、社会思想社、1989

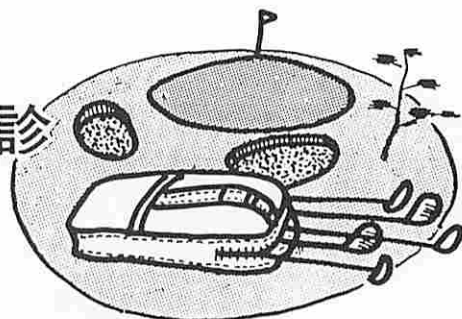
◎池田 登

セラピスト、昭和22年生、熊本市開業

企業におけるカウンセリング、沖縄県歯科医師会での講演を初め、拒食症、登校拒否児、家庭内不和などに対する療法、週1回のセミナーを行うなど、精力的に活動中。



本日休診



1カ月の入院を機に、スポーツ中毒に

体重が半年で73kgから67kgに減少し若々しく、身も軽く

林 正 之

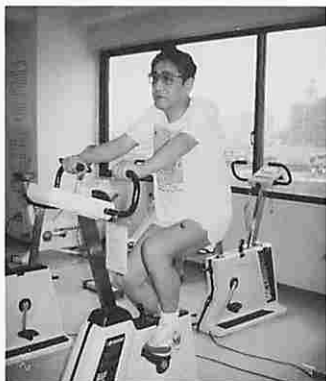
長生きしたいと思うのは人間の本能でしょうが、寝たきりとか不幸な環境にある長生きはむしろみじめです。

心身共に健康で若々しく、精力もあり、食べ物もうまく味わいたいという思いを達成するためには、相当の精神力と努力が必要です。

私も同じ様な願いを持って数十年生きてきましたが、その努力と精神力が不足していた様に思えてなりません。

暴飲暴食、睡眠不足、体重増加（肥満）、おかげで入院する事になりました。約1ヵ月ちょっとの入院期間中に、反省やら、これからの目的やら色々考えさせられました。

結局、身体を動かして、汗を流して体重の減少を行う事が、一番の薬ではないかと云う結論に達しました。幸いな事に私の所から1分位の



自転車を5分もこぐと汗がボタボタ

所に後楽園スポーツセンター（K. S. S）があるので早速、入会しました。平成3年6月8日、初めてK S Sにいきました。盛りだくさんの質問事項、そし



毎日近くのスポーツジムに通い、体重も67kgまで落ちた

て簡単な体力テストを行ない、私に適したメニューを組んでもらい始めました。しかしやり始めて数分、こんなにも体力が落ちていたのかと、情けなくなりました。最初のウォーカー15分でダウン寸前、時間の経つのがこんなに遅く感じた事はありませんでした。数種類の機械をやっとなして、プールに行きました。ここでも本当に情けない思いをしました。昔は水泳と云えば選手として泳いだものでしたが、25メートル泳いだ所でしばらく休まなくてはいけない状態でした。やっと目標の200メートルを泳ぎ終った頃にはこのまんまつぶのかと心配になりました。サウナに入り、家に帰る途中は足を引きずって帰る始末でした。それから一日毎に予定のメニューを消化すべく通いました。

約1ヶ月で、ウォーカーを20分にし機械を2～3種類増やし、それぞれの機械の重さも20～30kgにして、水泳も200メートルから300メートルに増やしました。この頃から身体が何となく軽く感じるようになって来ました。水泳も200メートル位は息をつかなくても泳げる様になりました。そして12月20日第一の目標である100回目を達成しました。

その頃になると、すっかり贅肉がとれて73kgあった体重も67kgまで落ちて、本当に身体が軽くなりました。そして身体があいている時はほとんど毎日出かけています。夜、用事がある時は昼休みに行って約1000メートル位泳いで来ます。3月6日で150回になりました。

唯困った事が起こって来ました。それは、酒とビールがとても美味しくなって来た事です。しかし家では皆からやかましく云われますので缶ビール（小）を1～2本にとどめて居ます。

喉もとすぎれば何とやら。肝に命じて無茶をしない様にと心に誓って頑張っています。

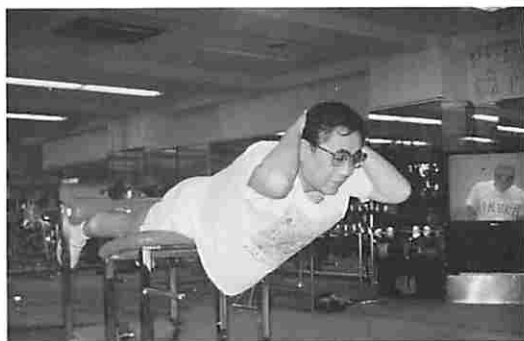
最近では、運動をしないと物足りない感じがして、いわゆるスポーツ中毒になった様な感じがします。

まだまだ昔の体力にはほど遠い感じがしますが、今の私には、入院している時の気持ちを二度と味わいたくないと云う気持ちが強く、これからは頑張るつもりで居ます。

人に迷惑をかけない、いつまでも若々しい年寄になりたいと思って居ます。

後楽園スポーツセンターの壁に次の様な事が書いてありました。

「健康は家族の願い私の誇り
トレーニング続ける事の
難しさ、やる気7分に体力
2分よ、残りの1分は性格さ」



スポーツ後のビールが楽しみで量の制限に悩んでいる筆者

《ちょっとBREAK》

パートⅡ

世界最強の酒ランキング

世界でもっとも強い酒は何だろうか。

現在、世界最強の酒は、ポーランド産のウォッカ「スピリタス」。アルコール度はなんと96%。火を近づければすぐに燃えだしてしまう。レットルにも「火の気に注意」と書かれている危険な(?)酒だ。

唇に当てただけで熱さを感じるほどだから、もちろん、そのままストレートで飲むのはほとんどムリ。ふつう、ジュースや炭酸で割って飲む。

ところがこれでも、現在つくられていない酒まで入れれば、世界最強ではない。ソ連に併合

される前のエストニアで、ジャガイモを主原料に造られていた酒は、なんとアルコール度数が99%だった。

ラム酒が世界最強の酒だった時代もある。プエルトリコの名門ロンリコ・ラム社の「ロンリコ151」は、アルコール度は75.5%。ラム酒はふつう、アルコール度は40～50%、だいたい40%ぐらいのライト・タイプが多いから、ずばぬけた強さだ。一時期は、世界最高のアルコール度数をもつといわれていた。

「スピリタス」「ロンリコ151」は、どちらも日本で入手できる。

酒は口を軽快にする。だから酒はさらに心を打ち明けさせる。こうして酒は一つの道徳的性質、つまり、心の率直さを運ぶ物質となる。

カント

「酒一流の雑学」より

一枚の写真



斉藤 健 先生

熊本市八景水谷2丁目6-43

近況報告

娘の結婚

相手は娘の先輩で立派な歯科医師で、娘の幸せそうな姿を

見て安心し、嬉しく思い心から祝福するものの、なぜか素直に喜べない複雑な気持。娘の幸せそうな姿を見れば見る程自分の手から遠くへ離れてしまった様で、万感胸にせまる思い、目頭が熱くなるのを覚えました。

ここ数年健康の為にコツコツとトレーニングに努力し、体力をつけてまいりましたが、今年風邪をひき、1ヶ月半程休んだところ、年のせいでしょうかガタガタと体力が落ち、又やり直し、今迄の努力は何なんだと体力の衰えの早いのは驚きました。



1977年に阿蘇東急ゴルフクラブのクラブ選手権で初代のクラブチャンピオンになった事。決勝最終ラウンド最終ホール18番で30cmのパットをはずし翌日のプレーオフに、一瞬血の気の引く思い、目の前が真暗になりました。と云いますのは、相手の方は当時ゴルフ界では知らない

人はいない程の実力者、翌日のプレーオフでは絶対に勝てないと思ったからです。



乗馬、以前からやりたかった乗馬に3年前にその機会が訪れ、乗れば乗る程むずかしく最近やっと面白さ、楽しさが分かって来た様な気がします。昨年10月に福岡で障害飛越競技に初めて出場し7つの障害をクリアーしたものの最終障害で失敗し、失権しましたが、予想以上の出来に満足しました。



上田隆一 先生

熊本市練兵町15

近況報告

「プラス思考」したいがストレスの溜まる様な事が多過ぎて、白髪と酒量は増すばかりである。

NHKが取り上げてくれた「歯科界の実情」をバネに、もっと一般市民にPRして我々の苦勞を理解してもらい、これからの高齢化社会により良い貢献が出来るような基盤を早急に作る必要があるのではないか。

「一枚の写真」と言えるようなものは一枚もない。まず写真を撮ってもらうのは会合時の



記念写真ばかり、唯一思い出が甦るのはこの一枚で13年前ライオンズクラブの家族会で三角花火大会に小学生の息子と並んだところ、今春、息子も歯科大6年生となり国家試験へ向けてがんばっている。



緒方史郎先生

熊本市手取本町7番
2号

熊本市島崎5丁目2
番48号

近況報告

長男も次男も東京歯科大に、娘は北九州に行っています。現在私は診療所と自宅の間を往復している様な状態、外出するのは週に一回ぐらいの会合だけです。

休日は高速道路を暴走？したり、猫の額ほどの菜園で野菜づくりをしています。

終戦後の食糧難の時代に育ったので花より団子、もっとも最近では蘭の花を育てたいと思っています。純白の胡蝶蘭、白百合のカサブランカ、夏の夕方ひっそりと咲く大輪の夕顔、花の王者と云はれる牡丹や菊、石楠（シャクナゲ）の燃える様な蕾の赤も好きです。



袴スタイルの1枚は昭和62年9月15日の藤崎八幡宮の随兵で龍峰ライオンズ5代目会長として、スポンサークラブのマグナライオンズの会長と広町でだったと思いますが朝随兵の様子です。

小児の頃から見なれたものでしたが、熊本の街を行列の中から見たのは初めての事でいつもと違った趣きがあったのを記憶しています。



次の1枚は平成3年2月22日と思いますが、手取本町の町づくり協議会で金沢市の再開発地の見学に行った時のものです。雪で化粧した兼六園が見られて幸運でした。金沢の街は落ちついた、ずまいで、もう一度ゆっくりと訪れたいと思っています。

近頃感じる事

最近、政治も経済も2流か3流である事がわかり、大気や地下水の汚染、生活環境の悪化が進み世紀末の感があります。多分私共の生きた時代が地球上の最良の時だったのかも知れません。

又、歯科界の将来も、決して明るいものではない様です。昭和11年に開院した父の診療所を受けつぎ、次の世代につつがなく引きわたす迄、歯科医師の誇りをもって、毎日の診療に専念したいと思っています。

新 入 会 員 紹 介



1. 氏名 井 芹 明 洋

2. 自宅の住所

(自 宅) 熊本市秋津町秋田3445-3

T E L 367-6048

(診療所) 熊本市秋津町秋田3445-3

T E L 368-0101

3. 生年月日 S. 33. 3. 2

4. 趣味 ゴルフ、テニス

5. 好きな言葉 なし

6. 経 歴 S 60・3 昭和大学歯学部卒業

S 60・4 昭和大学歯学部歯周治療学教室入局

S 63・4 西沢歯科医院分院長 (東京都)

H 3・12・24 井芹歯科医院開業

7. 家族構成 妻：悦子

富田前理事 御苦労様でした



平成3年度市歯会の総会で最後の報告をされる富田前理事

富田久之先生 (前医療管理理事) は3月末日で理事の職を、健康上の理由で退かれました。

在職期間は4年間という短い間でしたが「急病等における代診派遣制度」・「救急時の後方支援病院の確立」という二つの大きな事業の設立及び確立に力をそそがれました。この二つの事業のために私たち会員が安心して治療に専念できるようになりました。先生が残された大きな財産と思い大切に育てたいと思います。

先生もこれから、市歯科医師会に御協力、御助言よろしくお願い致します。

平成3年度総会資料

庶務報告

H4. 3. 16現在

1. 現在会員数

300名

一般会員

235名

親子会員

10名

終身会員

49名

勤務会員

1名

特別会員

5名

2. 入会者

H3. 4. 30	宮本浩幸	熊本市東野本1丁目15-18	東部4
"	免出智英	" 新南部町373-30Mビル5F	東部3
5. 20	山本資晴	" 新市街11-11第5ロータリービル5F	中央
6. 3	中原孝	" 本荘6-4-4	南部
10. 9	坂口貴章	" 健軍町2305-63	東部3
12. 13	弘中一郎	" 近見町字大仙田1092-3	川尻
12. 24	谷口守昭	" 清水本町30-2	北部3
12. 25	尾崎元則	" 江越1-2-1	南部
12. 27	板井秀朗	" 大江1-10-40	東部1
H4. 1. 16	小島博文	" 武蔵ヶ丘1-278-14	北部2
3. 13	井芹明洋	" 秋津町秋田3445-3	東部4
親子一般 5. 15	岩村公一	熊本市長嶺町2608	東部3

3. 物故者

H3. 6. 29	牧野有道	熊本市小糸山町759寺尾病院	北部2
10. 17	奈良健輔	" 上高橋町585-5	小島
11. 9	片山隆昭	" 沼山津3-3-8	東部4
11. 11	広岡弦彦	" 練兵町63	中央
12. 24	上田正澄	" 帯山4-14-45	北部1

4. 退会者

H3. 4. 30	今浪加寿栄	熊本市新市街11-11第5ロータリービル5F	中央
10. 17	佐藤英博	" 新大江2-1-22	東部1

5. 代表歯科医変更

なし

平成2年度 熊本市歯科医師会(一般会計)才入才出決算書

(H3.3.31現在)

収入済額 28,990,380 支出済額 25,075,637 残高 13,914,743

〈才入の部〉

款	項	費 目	予 算 額	収 入 済 額	未 収 入 額	備 考
1		会 費	11,933,000	12,710,829	△777,829	
	1	均 等 割	2,879,000	3,006,000	△127,000	
	2	保険診療負担金	9,054,000	9,704,829	△650,829	
2		寄 付 金	774,000	871,734	△97,734	
3		過 年 度 会 費	35,105	27,105	8,000	
4		預 金 利 子	7,222,000	15,295,830	△8,073,830	
5		雑 収 入	903,000	1,332,920	△429,920	
6		前 年 度 繰 越 金	6,400,000	8,751,962	△2,351,962	
		計	27,267,105	38,990,380	△11,723,275	

〈才出の部〉

款	項	費 目	予 算 額	支 出 済 額	残 高	備 考
1		事 業 費	12,093,000	11,773,316	319,684	
	1	学 術 費	2,000,000	2,208,849	△208,849	
	2	口 腔 衛 生 費	1,098,000	989,094	108,906	
	3	社 会 保 険 費	600,000	398,957	201,043	
	4	医 療 管 理 費	932,000	919,284	12,716	
	5	広 報 費	2,300,000	2,339,197	△39,197	
	6	厚 生 費	2,850,000	2,754,980	95,020	
	7	学 校 歯 科 費	1,063,000	984,186	78,814	
	8	各 種 委 員 会 費	850,000	870,449	△20,449	
	9	医 政 費	400,000	308,320	91,680	
2		事 務 費	6,248,600	5,537,134	711,466	
	1	渉 外 費	500,000	684,801	△184,801	
	2	俸 給	1,335,600	1,335,600	0	
	3	諸 給 与	980,000	1,064,294	△84,297	
	4	旅 費	300,000	327,840	△27,840	
	5	需 要 費	1,200,000	936,529	263,471	
	6	事 務 所 費	172,000	72,000	100,000	
	7	備 品 費	1,000,000	355,350	644,650	
	8	雑 費	761,000	760,720	280	
3		会 議 費	4,260,000	4,314,986	△54,986	
4		役 職 員 厚 生 費	1,034,000	950,201	83,799	
	1	役職退職積立金	504,000	504,000	0	
	2	職員退職積立金	180,000	180,000	0	
	3	厚 生 費	350,000	266,201	83,799	
5		基本財産繰入金	2,500,000	2,500,000	0	
6		予 備 費	1,131,505	0	1,131,505	
		計	27,267,105	25,075,637	2,191,468	

平成2年度 熊本市歯科医師会(収益事業会計)才入才出決算書

(H 3. 3. 31現在)

収入済額 9,060,612 支出済額 9,060,612 残 高 0

〈才入の部〉

款	項	費 目	予 算 額	収 入 済 額	未 収 入 額	備 考
1		雑 収 入	8,510,000	9,060,612	△550,612	
	1	雑 入	8,500,000	8,992,779	△492,779	
	2	日専連手数料	10,000	7,899	2,101	
	3	受 取 利 息	0	59,934	△59,934	
		計	8,510,000	9,060,612	△550,612	

〈才出の部〉

款	項	費 目	予 算 額	支 出 済 額	残 高	備 考
1		事 務 費	3,660,000	4,420,152	△760,152	
	1	渉 外 費	200,000	228,000	△28,000	
	2	俸 給	1,140,000	1,140,000	0	
	3	諸 給 与	920,000	740,338	179,662	
	4	需 要 費	550,000	1,437,430	△887,430	
	5	事 務 所 費	350,000	453,564	△103,564	
	6	雑 費	500,000	420,820	79,180	
2		会 議 費	1,260,000	1,161,916	98,084	
3		職 員 厚 生 費	510,000	428,464	81,536	
	1	職員退職積立金	180,000	180,000	0	
	2	厚 生 費	330,000	248,464	81,536	
4		予 備 費	500,000	0	500,000	
5		租 税 公 課	903,000	144,300	758,700	
6		寄 付 金	774,000	871,734	△97,734	
7		法人税等引当額	0	837,200	△837,200	
8		当 期 利 益	903,000	1,196,846	△293,846	
		計	8,510,000	9,060,612	△550,612	

平成2年度 熊本市歯科医師共済会計才入才出決算書

(H3. 3. 31現在)

収入済額 5,408,784 支出済額 2,555,100 残高 2,853,684

〈才入の部〉

費 目	調 定 額	収 入 済 額	未 収 入 額	備 考
共 済 会 負 担 金	3,213,000	3,213,000	0	
初 回 金	700,000	700,000	0	
預 金 利 子	28,171	28,171	0	
前 年 度 繰 越 金	1,467,613	1,467,613	0	
計	5,408,784	5,408,784	0	

〈才出の部〉

費 目	支 出 済 額
弔 慰 金 (本人)	2,000,000
(家族)	150,000
傷 病 見 舞 金	180,000
災 害 見 舞 金	50,000
花 環 代	80,000
生 花 代	90,000
消 費 税	5,100
計	2,555,100

監 査 報 告 書

平成2年度決算(H3. 3. 31現在)の監査を
施行し、立派に整理されていることを報告致し
ます。

平成3年9月4日

監 事 山 室 紀 雄 

監 事 宇都宮 啓 一 

平成4年度 熊本市歯科医師会事業計画案

厚生委員会

1. 熊本市歯科医師会新年懇親パーティー
2. 親睦行事（ボーリング大会）
3. 厚生福祉対策について
4. その他

口腔衛生委員会

1. 母と子のよい歯のコンクール
2. 市立幼稚園のフッ素塗布
3. 健康教室講座
4. 熊本市民健康フェア
5. 天草パールラインマラソン
6. 口腔衛生学会九州支部会

学術委員会

1. 学術講演会3回
2. ビデオ研修会4回
3. 臨床検査値の読み方チャート作成
4. 救急蘇生法実習
5. 熊本県歯学大会協力

社会保険委員会

1. 県社保委員会との緊密なる連絡協議
2. 社保関連諸会議、研修会への出席
3. 保険診療、請求事務に対する研究と対応
4. 保険診療説明講習会
5. 新規開設者に対する研修指導及び、個別指導対象者に対する事前指導

学校歯科委員会

1. 熊本市教育委員会、学校保健会、歯科部としての活動並びに協力参加
2. 熊本市立保育所・幼稚園・小学校・中学校の、園医・校医の推薦、連絡
3. 熊本県学校保健研究協議大会への参加
4. 全国学校保健研究協議大会への参加
5. 全国学校歯科保健研究大会への参加
6. 歯の衛生週間の期間、映画・スライド・ビデオテープの貸し出し
7. 熊本市立幼稚園及び小学校での歯磨き巡回指導（9校予定）
8. 熊本市歯科医師会年史「年表」調査
9. 園児、学童の口腔衛生指導用資料及びスライドの製作
10. 健康フェア出務

医療管理委員会

1. スタッフ研修セミナー
2. 従業員の退職金及び給与に関する調査
3. 講演会
4. 救急蘇生法実習
5. 税務カレンダー作製
6. 税務申告説明会

広報委員会

1. 季刊誌「中岳」発行（年4回）
2. 「かわら版」発行（各月）
3. 技工士会、衛生士会との定期的会合
4. 公的報道機関への広報活動

平成4年度 熊本市歯科医師会（一般会計）予算案

〈才入の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		会 費	12,819,479	12,126,481	692,998		
	1	均 等 割	3,004,000	2,808,000	196,000		
	2	保 険 診 療 負 担 金	9,815,479	9,318,481	496,998		
2		寄 付 金	573,000	574,000		1,000	
3		過 年 度 会 費	21,950	8,400	13,550		
4		預 金 利 子	11,490,462	11,160,000	330,462		
5		雑 収 入	791,443	814,150		22,707	
6		前 年 度 繰 越 金	6,300,000	6,200,000	100,000		
		計	31,996,334	30,883,031			

〈才出の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		事 業 費	14,608,000	13,925,000	683,000		
	1	学 術 費	2,550,000	2,390,000	160,000		
	2	口 腔 衛 生 費	1,494,000	1,194,000	300,000		
	3	社 会 保 険 費	690,000	684,000	6,000		
	4	医 療 管 理 費	1,112,000	1,182,000		70,000	
	5	広 報 費	2,976,000	2,886,000	90,000		
	6	厚 生 費	3,000,000	3,050,000		50,000	
	7	学 校 歯 科 費	1,249,000	1,189,000	60,000		
	8	各 種 委 員 会 費	850,000	850,000			
	9	医 政 費	687,000	500,000	187,000		
2		事 務 費	7,769,755	6,056,150	1,713,605		
	1	渉 外 費	865,000	760,000	105,000		
	2	俸 給	1,494,000	1,412,400	81,600		
	3	諸 給 与	1,221,755	1,116,750	105,005		
	4	旅 費	713,000	435,000	278,000		
	5	需 要 費	1,424,000	1,100,000	324,000		
	6	事 務 所 費	72,000	72,000			
	7	備 品 費	400,000	500,000		100,000	
	8	雑 費	660,000	660,000			
	9	委 託 費	100,000	0	100,000		
	10	使用料及び貸借料	820,000	0	820,000		
3		会 議 費	4,232,000	4,500,000		268,000	
4		役 職 員 厚 生 費	985,000	939,000	46,000		
	1	役 員 退 職 積 立 金	504,000	558,000		84,000	
	2	職 員 退 職 積 立 金	1,000	1,000			
	3	厚 生 費	480,000	350,000	130,000		
5		基 本 財 産 繰 入 金	2,000,000	4,000,000		2,000,000	
6		補 助 金 等 支 出	890,000	0	890,000		
	1	在宅歯科保健推進事業補助金	890,000	0	890,000		
7		予 備 費	1,511,579	1,462,881	48,698		
		計	31,996,334	30,883,031			

平成4年度 熊本市歯科医師会（収益事業会計）予算案

＜才入の部＞

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		雑 収 入	8,995,000	8,510,000	485,000		
	1	雑 入	8,990,000	8,500,000	490,000		
	2	日 専 連 手 数 料	5,000	10,000		5,000	
		計	8,995,000	8,510,000			

＜才出の部＞

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		事 務 費	5,347,107	4,621,000	726,107		
	1	渉 外 費	380,000	210,000	170,000		
	2	俸 給	1,275,600	1,206,000	69,600		
	3	諸 給 与	1,032,507	945,000	87,507		
	4	需 要 費	1,670,000	1,300,000	370,000		
	5	事 務 所 費	489,000	460,000	29,000		
	6	雑 費	500,000	500,000			
2		会 議 費	1,083,000	1,300,000		217,000	
3		職 員 厚 生 費	331,000	331,000			
	1	退 職 積 立 金	1,000	1,000			
	2	厚 生 費	330,000	330,000			
4		予 備 費	200,000	200,000			
5		租 税 公 課	669,450	669,850		400	
6		寄 付 金	573,000	574,000		1,000	
7		利 益 見 込	791,443	814,150		22,707	
		計	8,995,000	8,510,000			

平成4年度 熊本市歯科医師共済会計予算案

〈才入の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		互 助 費	4,003,000	3,702,000	301,000		
	1	初 回 金	500,000	350,000	150,000		
	2	負 担 金	3,503,000	3,352,000	151,000		
2		雑 収 入	52,000	16,000	36,000		
3		前 年 度 繰 越 金	1,800,000	1,600,000	200,000		
		計	5,855,000	5,318,000			

〈才出の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		給 付	4,240,000	3,200,000	1,040,000		
	1	傷 病 見 舞 金	240,000	200,000	40,000		
	2	弔 慰 金	3,750,000	2,750,000	1,000,000		
	3	災 害 ・ 見 舞 給 付	250,000	250,000			
2		供 花 費	300,000	175,000	125,000		
3		事 務 費	20,000	20,000			
	1	通 信 費	10,000	10,000			
	2	雑 費	10,000	10,000			
4		予 備 費	1,295,000	1,923,000		628,000	
		計	5,855,000	5,318,000			

平成4年度 会費及び負担金の賦課徴収方法について

科 目		年賦課額・賦課率	賦課方法	徴 収 方 法
会 費	均 等 割 (一般)	10,000	5 回	4.5.6.7.8月(各2,000円)
	(終身)	4,000	4 回	4.5.6.7月(各1,000円)
	(親子)	5,000	5 回	4.5.6.7.8月(各1,000円)
	(勤務)	10,000	5 回	4.5.6.7.8月(各2,000円)
	(特別)	50,000	5 回	4.5.6.7.8月(各10,000円)
	矯正専門医、保険診療をしない一般会員	50,000	5 回	4.5.6.7.8月(各10,000円)
	所 得 割	$\frac{1}{1,000}$	12回	毎月(社保、国保診療報酬)
入会金	甲 会 員 (一般、終身)	3,000,000	1 回	入 会 時
	乙 会 員 (親子、勤務)	2,000,000	1 回	"
	特別会員	3,000,000	1 回	"
共済会費	初 回 金	50,000	1 回	入 会 時
	負担金(一般、親子、勤務)	12,000	12回	毎 月 (各1,000円)
	(終 身)	2,000	死亡された月	死亡された都度

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
2 月 19 日	第42回理事会（総務、庶務、会計、委員会報告、協議）
3 月 13 日	第43回理事会（ 同 上 ）

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 5 日	厚生省と各都道府県との「共同個別指導」の特徴について 1 月 28 日 ビデオ研修会社保説明について
3 月 4 日	2 月 14 日 県保険課との懇談会について 個別指導について 保険点数改正について
4 月 8 日	平成 4 年度事業計画案について 点数改正点の解説について 4 / 21 ビデオ研修会社保説明について

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
1 月 13 日	新年パーティーの席次表作り 式次第の打ち合せ
2 月 6 日	新年パーティーの反省について
3 月 6 日	次年度の厚生事業について
3 月 10 日	厚生委員会と支部長の合同委員会
4 月 3 日	ボウリング大会の要項について

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 18 日	熊本市職員及び家族の歯科検診についてのポスター作製
4 月 14 日	平成 4 年度事業計画案について 全国学校保健研究協議大会への参加について 全国学校歯科保健研究大会への参加について 幼稚園及び小学校での歯磨き巡回指導について 校医の変更について 西里小－川元先生 北部中－竹下先生 五丁保育園－田ノ上先生

口腔衛生委員会

月 日	協 議 題
1 月 29 日	パールラインマラソンについて 熊本市歯科医師会総会について
2 月 25 日	パールラインマラソンについて 「市職員・家族健診」のマニュアル、パンフレット、ポスターについて
3 月 18 日	パールラインマラソン報告 年間行事予定について

医療管理委員会

月 日	協 議 題
1 月 28 日	税務説明会打ち合せ 医療廃棄物説明会 スタッフ研修セミナー打ち合せ
1 月 31 日	平成 3 年分消費税、所得税についての説明会
2 月 14 日	医療廃棄物説明会 平成 4 年度事業計画について検討
3 月 18 日	平成 4 年度事業計画 スタッフ研修セミナーについて（4 月 25 日、26 日、G C） 診断書、依頼書作製についての検討

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
1 月 31 日	かわら版 2 月号校正
2 月 12 日	中岳 76 号 第 2 回校正
2 月 25 日	かわら版 3 月号編集 中岳 77 号準備
3 月 3 日	かわら版 3 月号校正
3 月 27 日	かわら版 4 月号編集 中岳 77 号編集

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 4 日	2 月 15 日（土）の学術講演会の打ち合せ
3 月 24 日	平成 4 年度学術委員会行事予定
4 月 7 日	「臨床検査値の見方」の作製に関して 学術講演会に関して



私は毎日通勤に車を利用しています。その通勤中に思う事は、運転手のマナーの悪さです。割り込み、黄信号点滅時の交差点進入、時には渋滞中のセンターラインオーバーによる通行など枚挙にいとまがありません。確かにマナーの悪さが一番の原因と思われますが、よく考えてみるとこれをひき起こす原因があるようです。それは、熊本の交通事情の悪さです。このことが運転手のイライラを募らせ、マナーの悪さに走らしているようです。

道路の周囲の街路樹や歩道などの修飾物はよくなってきていますが、かんじんの道路網の充実がお留守になっているようです。土地の収用の問題や工事の困難さはわかるのですが、今思い切った手段を考えなければ、日本一の渋滞都市になるかもしれません。

このことは、A i d s対策にもあてはまるようです。昔の性の習慣や旧態依然とした教育の中では、この病気に対する解決策は生まれてこないと思います。手遅れにならない内に、十分な教育や思い切った方策が欲しいものです。

(T. N)

熊本市歯科医師会会誌

第 77 号

発行日 平成 4 年 5 月 25 日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井 2 丁目 3 番 6 号

TEL (3 4 3) 6 6 6 9

FAX (3 4 4) 9 7 7 8

発 行 中 根 俊 吾
責任者

印刷所 株式会社 白 瀬

熊本県菊池郡西合志町須屋 1927-1 番地

TEL 096-346-1515 FAX 096-343-3303